## 2025年度 北見藤高等学校シラバス

〔教科〕 【科目】	〔国語〕【文学国語】	2年	2 単位	教科書	標準文学国語	副教材等	常用漢字ダブルクリア		対象・ 対室 等	2年アクティ	ブ1,2組	
教科 ・ 科目 の 目標	「現代の国語」および「言語文化」で育成された資質・能力をきに推し進め、深く共感したり豊かに想像したりする力や、創造的に考える力を伸ばすために、書いたり読んだりする資質・能力を伸ばすための学びと、我が国の言語文化に対する理解を深める。 (1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技術を身に着けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ば、他社との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技術を身に着けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。めたりすることができるようにする。 (3) 言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わるうとする態度を養う。											
	知識・技能	主体的に学習に取り組む態度										
評価 の 観点	国語科における学習の過程を通したり 況。習得した知識・技術を既有の知識 活用する中で、他の学習や生活の場だ 念などを理解したり、技術を習得したり	と関連付けたり できる程度に概	思考・判断・表現 国語科の知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身につけているか。			生からに十音になり出むらと数 知識・技能及び技能を習得したり、思考力、判断力表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意識的な側面。						
評価 方法	*単元などの授業内容のまとまりご	とに「評価	の観点」に基づ			できる」状況 B:						
	評価資料等			予定回数·内容等			知識・技能	思考·判断·表現		主体的に学習に取り組む態度		
	ペーパーテスト(単元テスト	5, 6回				50		50				
評価	課題プリント、ノート提出の点検 5,6回							30		50		
資料	授業の準備、取り組み(態度	度)	教師による行動観察・生徒による自己評価・相互評価				50	20		50		
· 評価 比重 〔100点換算〕												
	(48 FDIET/\0/)			/ 0 / 7	11.55+01.55							
D.#./-	〔観点別配分%〕	配当		(3観点の	比重を%で示しています)				=m /m:	の手ューム	~ ^ ì	
月進行	【単元名】 学習項目名	時間		学習内容・目標(到達点) など			主な評価資料		評価の重み付け(◎○)			
〔計画〕	子首坝日石	(計画)	who are no are not	(1. d=05.e==1	V-1-1-2-1-1-1-27-1-2	-1 +6 + -2			知·技	思·判·表	態度	
			・文章の構成	は、文脈の中で形成されることを理解することができる。 や展開、表現の仕方、表現の特色について評価することが		ペーパーテスト(単元課題プリント、ノート提		0	0	0		
4	『調律師のるみ子さん』		できる。 ・三帝が <del>は</del> った	高値 A の 記録をご	<b>売みスレレナに 仕(注にわけ</b>		計成プリンド、ノード定	山の黒侠		0	U	
5	『食事』		・言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親し み自己 を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、 言葉を通して他 者や社会に関わろうとする。				授業の準備、取り組み	(態度)	0	0	0	
6 7	『ナイン』		について理 角 豊かにすること ・作品や文章 解釈する こと ・言葉には、な ことが できる	解を深め、文章の が できる。 に表れているもの ができる。 な化の継承、発展。	は語句の量を増し、それが中で使うことを通して、語の見方、感じ方、考え方 感見方、感じ方、考え方 残、創造を支える働きがあ							
8 9	『真珠の耳飾りの少女』		解釈を深めい ・自分の体験 文体描写、 ・古典の世界 古典特有の	ることができる。 や思いが効果的 語句などの表現の に親しむために、; i表現などについて	や他の作品などの関係を に伝わるよう、文章の種类の仕方を工夫することがで 古典を読むために必要な に理解することができる。 や構成、展開などについ							
10 11	『鼻』		確に捉える。	ことができる。								
12 1	[cc3]											
2 3	اتدعا											
			1				I.					

学習の アドバイス	教科書の忘れ物、授業中のトイレなどもチェックします。